



若き日に
汝の思想を培え
若き日に
汝の体軀を養え
若き日に
汝の智能を磨け
若き日に
汝の希望を星につなげ
松前重義書

東海大学付属甲府高等学校

〒400-0063
山梨県甲府市金竹1-1
TEL055-227-1111 Fax055-227-1112

生徒が主役 ~あなたの生きる力を育てます~

宿泊オリエンテーション

少し遅くなってしまいましたが、1年生が入学後すぐに行われた“宿泊オリエンテーション”を紹介します。本校では毎年、新入生に高校生活に早く慣れてクラスや学年内で友人をたくさん作ってほしい、また高校生として身に着けておくべきことをしっかりと理解してほしいと考え、長野県の富士見町の富士見高原リゾートの施設を利用して、1泊2日の“宿泊オリエンテーション”を実施しています。この行事の一番の特徴は、1年生の指導を2年生のリーダーが行うことです。リーダーは昨年から様々な行内研修を経験してこの日に備えてきましたが、全員が昨年自分たちがお世話になった先輩方にあこがれ、恩返しをしたいという思いで立候補してくれた生徒達です。そんなリーダー達42名が、1年生と先生方に加わり、とても有意義な2日間を過ごすことが出来ました。



さあ、いよいよ始まります！

ステージでは何が始まるのでしょうか？

全員で整列。注意事項もしっかり聞きます。



リーダーを先頭に、オリエンテーリングです。

笑顔、笑顔。もう慣れてきたようですね！

道に迷ったわけではありません・



体育館では、集団ゲームに取り組みます。

しっかりと行進。団結力も深まりました。

これで、チームワークもばっちりですね！

制服着こなし講座

今年度の新入生から新しい制服になりました。それを身に付けた1年生が、校内でも新鮮で爽やかな雰囲気を醸し出してくれています。夏服もポロシャツが導入され、こちらの方は2、3年生も着ることが出来るので、さらに普段の校内の様子にも変化が感じられるようになってきています。4月26日に1年生を対象として、制服着こなし講座を行いました。制服がフォーマルウェアであることを意識し、きちんとした着こなしで、かっこよさをアピールして欲しいと思います。



第3グラウンド起工式

2017年度事業として計画した「第3グラウンド拡張に伴うグラウンド整備工事」の起工式を、4月11日（火）午前10時より甲斐市篠原のグラウンドにおいて行いました。第3グラウンドはサッカー部の練習場として使用してきましたが、人工芝半面のコートのため、効率的な練習ができませんでした。この度、グラウンドを拡張できることになり、全面人工芝の球技場（サッカー・ラグビー兼用）として再整備を計画しました。同時に、LEDの夜間照明、クラブハウス等も併せて設置し、部活動の練習環境の向上が期待されます。工事着工に先立ち、武田神社宮司を祭司としてお迎えし、安全祈願祭並びに起工式を執り行いました。学校側からは遠藤武人理事長、森永州一校長ほか学校職員、施工者側からは、長田組土木(株)ほか設計・施工業者が参列し、工事中の安全と完成後の部活動のより一層の活躍を祈願しました。



校内教員研修

5月23日に、今年度、第1回目の校内教員研修を行いました。内容はICT教育推進とアクティブラーニングのための研修で、今回は電子黒板の使用方法について学び、それぞれの教科で授業にどのような使い道があるかを考える機会を持ちました。スマホやタブレットなどの情報機器の普及によって、授業そのものが変化してきています。本校もその流れに乗り遅れることなく、タブレットの導入も視野に入れながら、先生方も研修に励んでいます。



高校総体の結果と反省

過日行われた第69回山梨県高等学校総合体育大会における本校の結果について、各運動部から反省と今後の課題も含めてご紹介します。(関東大会の結果は、7月発行のPTA広報誌「東海」に掲載予定です。ぜひお読みください)

ソフトボール部 3年3組 神澤 大輔君

私たちソフトボール部は一回戦塩山戦も、敗者復活戦日川との試合も惜しくも一点差負けで、すごく悔しかったです。この悔しさをバネにインターハイでチーム一丸となって全国大会に行けるように頑張ります。

柔道部 3年5組 齊藤 直哉君

山梨県総合体育大会において8連覇を達成することができました。総合体育大会は先鋒から中堅までが軽量級で戦う試合です。いつもと違う緊張感の中で全員が役割を理解して確実にポイントを取ることができたと思います。関東大会はベスト8でしたが全国優勝を目指している私たちにはまだ満足できる結果ではありません。インターハイに向けて更なる努力をし、目標を達成したいです。応援よろしくお願いたします。

サッカー部 3年1組 田中幸大君

私たちサッカー部の総体の結果は8位でした。準々決勝では、日大明誠に1対2で負け順位決定戦でも2敗しました。もっと一体感を持ち、インターハイ予選では戦います。応援ありがとうございます。

テニス部 3年3組 柳澤有輝君

私たちテニス部は、団体戦でベスト8まで昇ることができました。ベスト4の壁は高いため、もう一度基礎から練習を積み重ねていきたいと思っています。

陸上競技部 3年4組 中澤 幹君

やる気・根気・負けん気、日頃の練習の成果が発揮できました。

男子 長谷川翔太・男子ハンマー投げ 4位、西澤大和・走高跳 7位、女子 島田愛花菜・女子ハンマー投げ 3位
男子総体得点 1点・女子総体得点 1点

バドミントン部 3年5組 秋山 諄君

男子は2回戦で甲府商業と、女子は1回戦で市川と対戦し負けてしまいました。今回の総体の悔しさを今後の練習の糧として、来月、6月に行われるインターハイ予選にむけ、自身の技術・能力を高めていきたいです。

剣道部 剣道部一同

今回の総体は、女子団体ベスト8で終わりました。全員の気持ちをつ一つにして試合に挑むことができず、悔しい結果になってしまいました。インターハイでは気持ちを新たに、一試合一試合を大事にしていきたいです。

女子バレーボール部 3年1組 圓崎南々花さん

先日、行われた県総体では帝京第三高校に負け、三位という結果に終わりました。自分たちの全力が出し切ることができず、とても悔しい思いをしましたが、この悔しさをバネにチーム一丸となり頂点目指して頑張ります。

男子バスケットボール部 3年1組 清水悠仁君

私たちバスケットボール部は、関東大会出場が目標でしたが、結果は5位で目標にはとどきませんでした。次のインターハイ予選では全国大会に出場できるように頑張ります。

ラグビー部 3年2組 田草川恵君

私たちラグビー部は、総合体育大会で2位という悔しい結果で終わりました。しかし、厳しい練習や合宿を乗り越えたため、新人戦よりも良い試合ができたと思います。この悔しさをバネに花園予選では日川に勝ちます。

卓球部 3年4組 所一輝君

今回の総体では、団体戦は惜しくも負けてしまいましたが、個人戦では4回戦まで勝ち上がることができました。これからの練習の中で、さらに技術を磨いていって、次の試合では、さらに上位を目指せるように頑張ります。

アーチェリー部 3年1組 田中康嗣君

今回の総体は初めて男女ともに団体で出場することができました。そして、男子個人、女子団体が関東大会に出場することが決まり、また、2年生の小林さんが個人で優勝することができました。関東大会でも頑張ります。

ボクシング部 3年3組 市村竜義君

私は最後の総体に挑みました。今回は、減量がきつくと、体力があまりない中、試合に出ました。相手は1年生とはいえ、経験者だったので油断はできない所でしたが、無事に勝つことができました。関東でも頑張ります。

男子バレーボール部 3年6組 樋泉星弥君

3年生最後の総体が終わった。一回戦ストレート勝ち。課題だったミスも少なくいい流れで二回戦に挑むことができたが、結果負けました。もっと練習や努力をして、強いチームともいい勝負ができるよう頑張りたいです。

女子バスケットボール部 3年2組 對馬 渚々美さん

総体は城西との試合で 75-32 という結果でした。怪我人が多かったけど一人一人が諦めないで頑張っていました。全体的にシュートがあまり入らなかったのもそこはたくさん練習を積んで確立を上げていきたいです。

～6、7月の予定～

主な行事予定

- 6月17日(土) PTA文化講演会
- 20日(火) 芸術鑑賞会
- 28日(水) 高校現代文明論公開授業
授業参観
- 30日(金) 野球・インハイ壮行会
- 7月1、2日(土、日)
東海大付属推薦候補者説明会(湘南校舎)
- 3日(月) 月例集会
- 4日(火)～7日(金)
第2回定期試験
- 8日(土)～ 高校野球山梨大会開幕
- 12、13日(水、木) 就職希望者模擬面接
- 21日(金) 夏休み指導
- 21日(金)～28日(金) 三者懇談

～編集後記～

先日、2年生が「いのちの授業」を受講しました。15年前に、飲酒運転の被害者として大切な息子さんを亡くされたお母さんが来校され、いまだに癒すことのできない悲しみとともに、いのちと愛の大切さ、そして一人ひとりがどれほどに貴重な存在であるかを、生きた言葉で伝えてくださいました。当事者しか語ることのできない深い悲しみや心の傷は、ストレートに生徒たちの心に響いたようでした。受講後の作文には、生徒たちの心の思いが溢れていました。「飲酒運転は絶対にしない」、「今を有意義に生きていきたい」、「お母さんの愛や家族の愛をあらためて感じる事が出来た」、「いつも周囲の人に感謝する気持ちを持ちたい」、「この授業を受けて本当に良かった」・・・。

高校生活の3年間は、体格はもちろんのことですが、精神的にも大きく成長するときだと思います。より良く成長するためには豊かな栄養分が必要です。この「命の授業」は、私自身にとっても、教師として、大人として・・・、生徒たちに必要な、そして伝えるべき何を自分は持っているだろうかとあらためて考えさせられた貴重な時間となりました。ご家庭においても、大切なお子様方の実り豊かな成長のために必要な心の栄養分を、今以上にたくさん用意しておいていただければと思います。

文責 湯口伸彦